

# Canon

## マクロレンズ

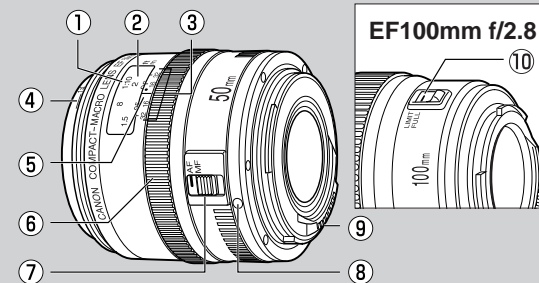
EF50mm F2.5 コンパクトマクロ

EF100mm F2.8 マクロ

## 使用説明書

### 各部の名称

- ① 倍率目盛
- ② 距離目盛
- ③ 被写界深度目盛
- ④ 倍率目盛 (ライフサイズコンバーター EF 装着時、EF50mm F2.5 のみ)
- ⑤ 距離指標
- ⑥ フォーカスリング
- ⑦ フォーカスモードスイッチ
- ⑧ レンズ取り付け指標
- ⑨ 接点
- ⑩ 撮影距離範囲切り換えスイッチ (EF100mm F2.8 マクロのみ)



キヤノン製品のお買い上げ誠にありがとうございます。

EF50mm F2.5 コンパクトマクロは、一般撮影から 1/2 倍 (0.5 倍) までのマクロ撮影が可能な EOS カメラ用標準マクロレンズです。別売のライフサイズコンバーター EF を使用することにより、等倍 (1 倍) での撮影も可能になります。またキヤノン EF100mm F2.8 マクロは、単体で等倍までのマクロ撮影が可能な中望遠マクロレンズです。

### ▲ 安全上のご注意

1. レンズ、またはレンズを付けた一眼レフカメラで、太陽や強い光源を直接見ないようにしてください。視力障害の原因となります。特に、レンズ単体で直接太陽をのぞかないでください。失明の原因となります。
2. レンズ、またはレンズを付けた一眼レフカメラを日光の下にレンズキャップを付けないまま放置しないでください。太陽の光が焦点を結び、火災の原因となることがあります。

### ▲ 取り扱い上のご注意

レンズを寒いところから暖かいところに移すと、レンズの外部や内部に水滴が付着(結露)することがあります。そのようなときは、事前にレンズをビニール袋に入れて、周囲の温度になじませてから、取り出してください。また、暖かいところから寒いところに移すときも、同様にしてください。

### 1 レンズの着脱

レンズの着脱方法については、カメラの使用説明書を参照してください。

- \* レンズを外したときは、接点やレンズ面を傷付けないように接点を上にして置いてください。
- \* 接点に汚れ、傷、指紋などが付くと、接触不良や腐食の原因となることがあり、カメラやレンズが正確に作動しないことがあります。
- \* 汚れや指紋などが付着した場合は、柔らかい布で接点を清掃してください。
- \* レンズを外したときは、ダストキャップを付けてください。取り付けは、レンズ取り付け指標とダストキャップの○の指標をあわせて時計方向に回します。取り外しは、逆の手順で行います。

### 2. フォーカスモードの設定

オートフォーカス(AF)で撮影するときは、フォーカスモードスイッチを AF にします。(図③)  
マニュアルフォーカス(MF)で撮影するときは、フォーカスモードスイッチを MF にし、フォーカスリングを回します。  
\* AF 作動中は、レンズの回転部分に触れないでください。

### 3. 撮影距離範囲の切り換え (EF100mm F2.8 マクロのみ)

FULL (フル): 撮影距離範囲は 0.31m (最短撮影距離) ~ 無限遠となります。一般的な撮影のときにご使用ください。(図④)

LIMIT (リミット): 撮影距離範囲は 0.31m (等倍) ~ 0.57m (0.25 倍) となります。マクロ撮影のときにご使用ください。

### 4. 近接撮影 (マクロ撮影)

EF50mm F2.5 コンパクトマクロは最大 0.5 倍、EF100mm F2.8 マクロは 1 倍 (等倍) までの近接撮影を行うことができます。撮影距離は、被写体から撮像面までの距離です。ピントの合わせ方には、構図を優先する撮影方法と、撮影倍率を優先する方法があります。

#### 【構図優先撮影】

ファインダーで構図を確認しながら、AF または MF でピントを合わせます。

#### 【撮影倍率優先撮影】

(1) レンズのフォーカスモードを MF にする

(2) 撮影倍率を決める

レンズの距離目盛を目安に、任意の撮影倍率までフォーカスリングを回します。

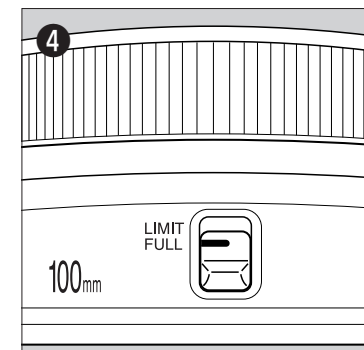
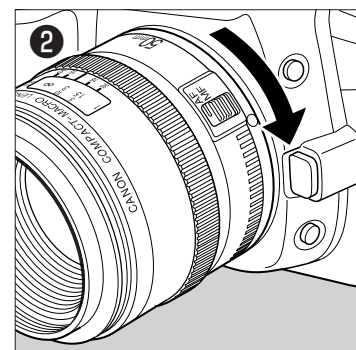
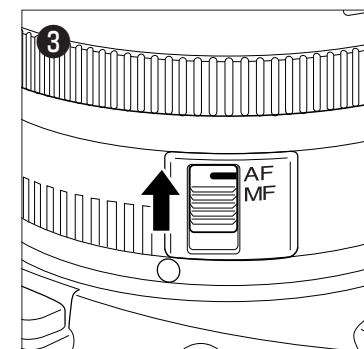
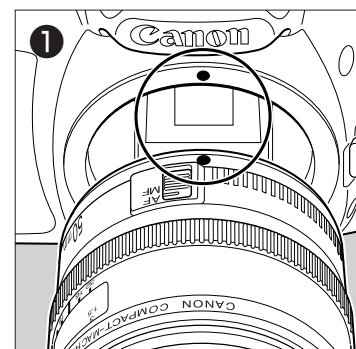
(3) ピントを合わせる

ファインダーを見ながら、カメラ全体を前後して、ピントの合う位置を見つけます。

(4) ピントの微調整をする

フォーカスリングを回して、ピントの微調整をします。

- 近接撮影では被写界深度が浅くなるため、ピント合わせは、慎重に行ってください。
- 手ブレを防ぐために、三脚とリモートスイッチ (別売) の使用をおすすめします。
- 被写界深度の確認は、カメラの被写界深度確認機能を利用してください。



## 5. 露出の決め方

TTL 測光により撮影するときには、レンズを透過した光の量を測るため、露出補正の必要はありません。全ての撮影距離で、TTL 測光により AE (自動露出) 撮影ができます。任意の撮影モードを選択し、シャッター速度、絞り数値を確認して撮影します。単体露出計を使用して露出を決めるときは、次の露出倍数を加えて撮影してください。

### EF50mm F2.5 コンパクトマクロ単体の場合

撮影倍率	1:1.0	1:8	1:6	1:5	1:4	1:3	1:2.5	1:2
実効 FNo.	1.21	1.27	1.36	1.44	1.56	1.78	1.96	2.25
露出倍率表示 (1/2 段)	0		1/2			1		
露出倍率表示 (1/3 段)	0			2/3		1	1 1/3	

### ライブサイズコンバーター EF 装着時

撮影倍率	1:4	1:2	1:1.5	1:1.2	1:1
実効 FNo.	1.64	1.87	2.16	2.49	2.86
露出倍率表示 (1/2 段)	1/2	1		1 1/2	
露出倍率表示 (1/3 段)	2/3	1	1 1/3	1 2/3	

### EF100mm F2.8 マクロの場合

撮影倍率	1:4	1:3	1:2.5	1:2	1:1.5	1:1
実効 FNo.	1.44	1.61	1.76	1.99	2.41	3.38
露出倍率表示 (1/2 段)	1/2		1	1 1/2		2
露出倍率表示 (1/3 段)	1/3	2/3	1	1 1/3	1 2/3	

- 近接撮影の適正露出の決定には、被写体条件が大きく影響します。同じ被写体に対し、できるだけ露出を変えて撮影しておくことをおすすめします。
- 近接撮影時の撮影モードは、被写界深度や露出の調整のしやすい絞り優先 AE (Av) またはマニュアル露出 (M) をおすすめします。

## 6. 被写界深度目盛

ピントを合わせた被写体の前後で鮮明に写る一定の範囲を被写界深度といえます。被写界深度の範囲は距離目盛下部の被写界深度目盛ではさまれた範囲となります。目盛上の数値は F 値を示しています。(EF50mm F2.5 コンパクトマクロの場合 (図 6))

\* 被写界深度目盛はあくまでも目安です。

## 7. 赤外指標 (EF50mm F2.5 コンパクトマクロのみ)

赤外指標は、白黒赤外フィルム使用時のピントを補正するためのマークです。MF でのピント調整後に、距離目盛を赤外指標の位置までずらして撮影します。(図 6-A、B)

\* 赤外フィルムが使用できない EOS カメラがあります。お手持ちの EOS カメラの使用説明書で確認してください。

## 8. フィルター

フィルターは、レンズ先端のフィルター取り付けネジ部に取り付けてください。(図 7)

\* フィルターは 1 枚のみ使用できます。

\* 偏光フィルターはキャノン円偏光フィルター (52mm) を使用してください。

## 9. 主な仕様

	EF50mm F2.5	EF100mm F2.8
焦点距離・明るさ	50mm F2.5	100mm F2.8
レンズ構成	8 群 9 枚	9 群 10 枚
面角 (対角・垂直・水平)	46°・27°・40°	24°・14°・20°
撮影距離範囲	0.23m ~ ∞	0.31m ~ ∞ 0.31 ~ 0.57m, 0.57m ~ ∞ (リミッター時)
最大撮影倍率	0.5 倍 / 1 倍 (ライブサイズコンバーター EF 装着時)	1 倍
フィルター径	52mm	
寸法・質量	67.6 × 63mm・280g	75 × 105.3mm・650g

■ レンズの長さはマウント面からレンズ先端までの寸法です。キャップおよびダストキャップをつけたときの長さは表示寸法 +21.5mm (レンズキャップが E-52 の場合) / +23.9mm (レンズキャップが E-52 II の場合) になります。

■ 大きさ・質量は本体のみの値です。

■ 絞り値はカメラ側で設定します。

■ 記載データはすべて当社基準によります。

■ 製品の仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。

■ ケース、フードは機種により付属していない場合があります。

■ フィルターは別売です。

## アフターサービスについて

1. 保証期間経過後の修理は原則として有料となります。なお、運賃諸掛かりはお客様にてご負担願います。
2. 本製品のアフターサービス期間は、製品製造打ち切り後 7 年間です。なお、弊社の判断によりアフターサービスとして同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけないことがあります。
3. 修理品をご送付の場合は、撮影された画像を添付するなど、修理箇所を明確にご指示のうえ、十分な梱包でお送りください。

## キャノン EF レンズホームページ

[canon.jp/ef](http://canon.jp/ef)

## キャノンお客様相談センター

**050-555-90002** (直通)

受付時間 (平日) 9:00 ~ 20:00 (土/日/祝) 10:00 ~ 17:00 (1/1 ~ 3 は休ませていただきます。)

\* 海外からご利用の方、または 050 からはじまる IP 電話番号をご利用いただけない方は 03-3455-9353 をご利用ください。

\* 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

